

2025 年 5 月（第 3 版）

医療機器製造販売届出番号：26B2X10022000004

機械器具 01 手術台及び治療台

一般医療機器 手術台アクセサリ JMDN：70469000

再使用禁止

MezoFix（メゾフィックス）

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 改造を行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造

本品は、テーブルパッド、リフトシート、ボディストラップから構成される。
各部品は単回使用で、単品または組み合わせて販売される場合がある。



テーブルパッド



ボディストラップ



リフトシート

名称	材料	寸法
テーブルパッド S	ポリウレタンフォーム	74×51×2.5
テーブルパッド M	ポリウレタンフォーム	89×51×2.5
テーブルパッド L	ポリウレタンフォーム	102×51×2.5
リフトシート	ポリエチレンテレフタレート	205×30
ボディストラップ	スポンジとベルクロフック	84×10

適用患者体重：250kg 以下

単位：cm 公差：±15%

2. 原理

本品を手術台に設置し使用することにより、手術中の患者の体位を固定・保持する。

【使用目的又は効果】

本品は、手術台に付属するアクセサリである。

【使用方法等】

1. 手術台が水平であり、清潔で乾燥していること、他の物がないことを確認する。
2. テーブルパッド本体のマジックテープを四箇所全てサイドレールの下から通して貼り合わせ、テーブルパッドを手術台に固定する。この時、テーブルパッドを横切るマジックテープが患者側にならないようにする。
3. テーブルパッド上に、患者の肩甲骨と仙骨にかからない位置にリフトシートを広げる。
4. リフトシートの上に患者を寝かせ、リフトシートで患者の身体を持ち上げ、適切な位置に合うように移動させる。
5. リフトシートの端を持ち上げ、患者の腕の上側から背中側にたくし込み、両腕を固定する。
6. ボディストラップをセットで使用し、それぞれ手術台両側のサイドレールを通しバックルで固定する。マジックテープが患者に直接触れないよう、テープ付きストラップが上側に来るよう適切な位置で重ね合わせ、患者をしっかり固定する。
7. 患者の身体を固定後、手術台を適切な体位に傾斜させる。

【使用上の注意】

1. 必ず施設の事故防止策を施したうえで使用すること。
2. 本品は柔らかい素材のため、力を入れて引き出したり、引っ張ったりすると破損する恐れがあり、丁寧に扱うこと。また、テーブルパッドを丸めたり、折り曲げないこと。
3. 消毒液の浸潤によって、本品が損傷する恐れがあるため、消毒時に吸収テーブルパッド、吸収タオル等を使用し、浸潤を防ぐこと。
4. 術中、時折体位を戻して皮膚の血行の状態を確認すること。
5. 患者とテーブルパッドの間に、リフトシート以外の物を敷かないこと。
6. テーブルパッドは手術台の適切な位置に設置すること。腰板マットレスにカーブがある手術台の場合は、カーブ頂点に本品の端を合わせて設置する。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

本品の箱は平らな場所に保管し、縦置きしないこと。
換気の良い、清潔な場所に保管すること。
高温多湿、直射日光、紫外線の当たる場所に保管しないこと。

2. 有効期間

包装ラベルに記載されている使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社グテ・メディカルサービス
京都府京都市伏見区竹田北三ツ杭町 48
TEL：075-646-1818

製造業者

GRI Medical & Electronic
Technology Co., Ltd
中華人民共和国